

# 個人戦(夏季総合体育大会・秋季新人大会)における大会参加注意事項

世田谷区中学校体育連盟テニス部 令和5年8月

## 大会参加注意事項

### 1. 大会参加に際して

参加選手は、次の注意事項をきちんと守ること。

- ① 会場には、ピン、缶、パックなどに入ったジュース類は一切持ちこまない。  
※ペットボトルは、補充用として会場への持ち込みを許可するが、持ち帰ることを前提とする。（飲み物は自分の水筒などに入れる。）
- ② 会場には、お菓子類・ゲーム機・音楽プレーヤー等を一切持ち込まない。
- ③ 弁当その他のゴミは必ず自宅まで持ち帰る。〔会場のゴミ箱にはゴミを捨てない〕  
(会場校周辺は言うまでもなく、途中のゴミ箱などにも絶対捨てないように注意する)
- ④ 指定された場所以外には、絶対立ち入らない。
- ⑤ 会場の施設・物品については、大切に、汚さないように使用するよう心掛ける。
- ⑥ その他、会場の規則については、会場校のレフェリーの注意、指示に従う。
- ⑦ 会場ばかりではなく、会場周辺の迷惑にならないよう気を配る。（早朝に会場周辺で騒いだりしないように注意する）
- ⑧ **会場でのマスクの着用は任意とするが、試合中は熱中症のリスクを避けるためマスクをはずすこと。**

※以上のこと守られない場合は、試合に出場できなくなる場合がある。

### 2. 出席を届ける際（試合当日）

- ① 出場者及び引率者(校長・教員・部活動指導員)は日程表の指定時刻より早めに会場に集合し、選手は試合ができる服装（テニスウェア）になって本部に出席を届けること。出席の届け出が遅れたり、届け出がない場合には出場できない。  
**※ 今大会は、更衣室を使用しないため、選手はウエアを着用して会場に来ること。**
- ② 引率者の付き添いがない場合は出場できない。引率者は受付から試合終了時まで選手の監督・指導に責任をもってあたること。
- ③ 試合着については次のことに注意する
  - ・テニスウェア（Tシャツ、長袖、長ズボン、体操着では出場できない。ひじ、ひざの隠れないものとする。）及びテニスシューズを着用する。
  - ・ウェア、帽子とも、服装用具規定を参照し、ロゴ（商標）は規定以内のものとする。
- ④ 機能性アンダーウェアなどの着用は認める。
- ⑤ ラケットのステンシルマークは禁止する。

### 3. 試合について

- ① 試合は**1セットマッチ**で行う。6-6になった場合はタイブレークを行う。
- ② コートにはいる前にトスによってサイドとサービスを決めておくこと。
- ③ 試合前のコートでの練習は、サービス4本のみなので、自分の試合が近づいたなら準備運動をしておくこと  
(会場にもよるが、コート外では原則ボール・ラケットを使った練習はできない。)
- ④ 選手は、いかなる理由があろうとも試合中に助言、指導を受けてはならない。
- ⑤ 自然的体力消耗による休憩は認めない。応急処置が必要な場合はレフェリーの許可を受けること。  
**※ けいれんについては、1試合について5分間の対応時間をとる。その際対応するのはコートレフェリーのみとする。  
(公平性の面から、顧問・保護者の対応は認めない。なお、このルールは、区大会のみのローカルルールである。)**
- ⑥ 審判はセルフジャッジで行う。ジャッジに関してトラブルがあった場合は、コートレフェリーを呼び指示を受けること。
- ⑦ ポイント間は20秒以内とする。
- ⑧ 第1ゲーム終了後、速やかにコートチェンジを行い、第2ゲームを始めること。
- ⑨ 試合が終わったら、握手はせず、アイコンタクト、会釈などで挨拶をかわし、勝者が本部に結果を報告すること。
- ⑩ **試合前、試合後に手指消毒（または手洗い）を行う。**

## 4. 審判について

すべてセルフジャッジで行うので、選手は次のことをきちんと行うこと

- ① アウト、フォールトのジャッジは声で行う。(ハンドシグナルだけではいけない)
- ② コールが遅れた場合、また、アウト・インの判断がはっきりしない場合は、相手選手に有利になるように判定すること。
- ③ サーバーはサーブの前にカウントコールを相手選手に聞こえるように必ずおこなう。
- ④ レシーバーはカウントの確認(返事をする・大きくうなずく・手をあげるなど)をしてから、レシーブ体勢に入る。

## 5. 応援について

- ① サーバーが位置についたら静かにプレイに注目すること。
- ② インプレイ中は、音を立てないようにする。
- ③ **エースショットについては、どちらの選手であっても拍手をして称えるようにする。【応援は拍手のみとします。】**
- ④ コート外からのアドバイスは禁止である。【コート内の選手と会話をしない】
- ⑤もちろん相手選手のプレイを、とかく言うこと(野次)も慎むこと。【ダブルフォルトなどでの拍手などはしない】

## 6. マナーについて

スポーツマンシップはすべてのプレイヤーにとって大切なことです。すべてのプレイヤーはスポーツマンシップに反する行為やテニスにとって好ましくない行為をしないように、以下のことを守らなくてはいけません。

- ① 大声をだしたり、悪口を言ったり、みだらな言葉を口にしたり、ラケットを投げたり、ボールを投げつけたりすることがないようにする。
- ② プレイ中の時間かせぎをしてはならない。コートチェンジは90秒以内。ポイント間などは20秒以内。
- ③ ラケットや腕を振り回したり音を立てたりして、わざと相手の気を乱すようなことは してはいけない。
- ④ 試合中に他の人からアドバイスを受けてはならない。両親や友人やコーチを含め、観衆はコート上のことに干渉してはいけない。
- ⑤ 大会参加申し込みをした選手は、病気やケガなどやむを得ない緊急事態が起こった場合を除いてディフォールト(棄権)しないようにすること。

## 7. エチケット

- ① 試合中のコートのそばを通過するときにはポイントが終わるまで待つこと。
- ② 他のコートに入ったボールを取りに行く時や、自分のコートに入ったボールを返す場合にはプレーのポイントが終わるまで待つこと。
- ③ 試合後、みんなでゴミ拾いや清掃に心掛け、会場校に礼を尽くしてから会場を離れること。

## 8. 総合運動場会場使用時の注意

- ① ゴミについては、会場内のゴミ箱に捨てずに持ち帰ること。  
〔ただし、会場内自動販売機利用の場合は、販売機横のゴミ箱へ捨てることは可とする〕
- ② 総合運動場の場合のみ、会場内の缶類の飲料自販機の利用を可とする。  
その場合でも、コート内への持ち込み、飲み歩きや飲みながらのコートサイドでの観戦は不可とする。
- ③ コート外でのボール・ラケットを使った練習は禁止する。

## 9. 雨天の時

- ① 雨天の場合も会場に行き、会場での指示に従う。
- ② 日程変更の確認は、世田谷中体連テニス専門部のホームページにて行う。  
大会本部から各参加校への連絡は、特別な場合を除いて行わないで注意しておくこと。  
・レフェリーへの問い合わせは極力避けること。  
\*会場校などへの連絡は、迷惑になるので問い合わせの電話はしないこと。